

令和8年5月2日18時28分の和歌山県南部の地震について（第1号）

※情報発表に用いた震央地名は【奈良県】です

日頃からの地震への備えを心がけてください。

【防災上の留意事項】

令和8年5月2日18時28分に和歌山県南部の深さ65kmでM5.8の地震（最大震度4）が発生しました。

日本では、いつ強い揺れを伴う地震が発生してもおかしくありませんので、日頃からの地震への備えを心がけてください。

【地震活動の状況】

今回の地震発生後、震源付近では地震活動は活発となっておらず、震度1以上を観測した地震は発生していません。

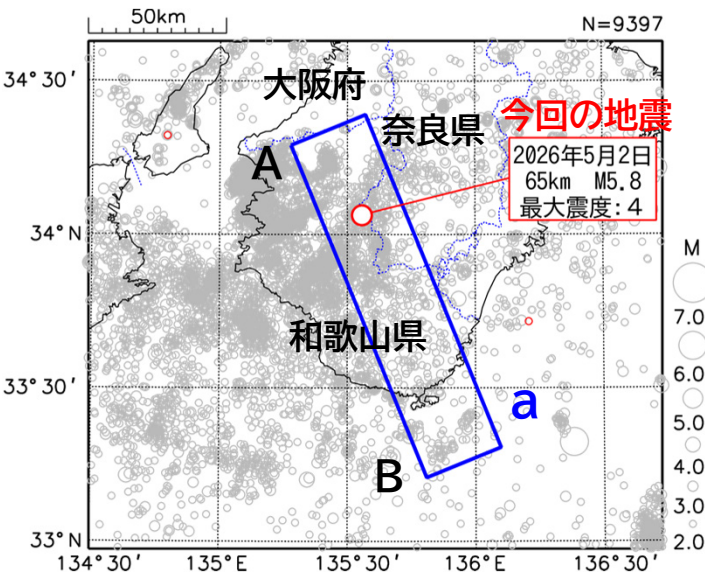
地震活動の状況

令和8年5月2日18時28分に和歌山県南部の深さ65kmでM5.8の地震（最大震度4）が発生しました。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生しました。今回の地震発生後、震源付近（領域b）では地震活動は活発になっていません。

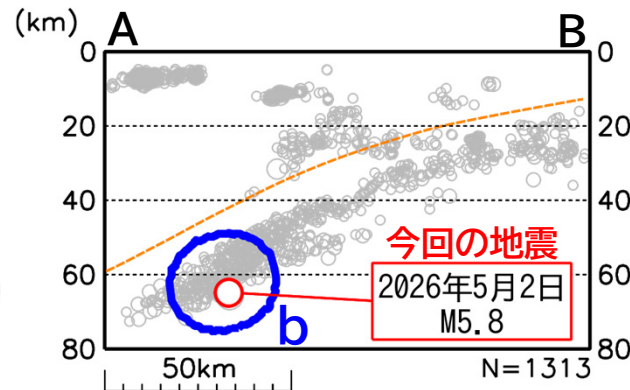
【震央分布図】

(1997年10月1日～2026年5月7日08時、
深さ0～80km、 $M \geq 2.0$)

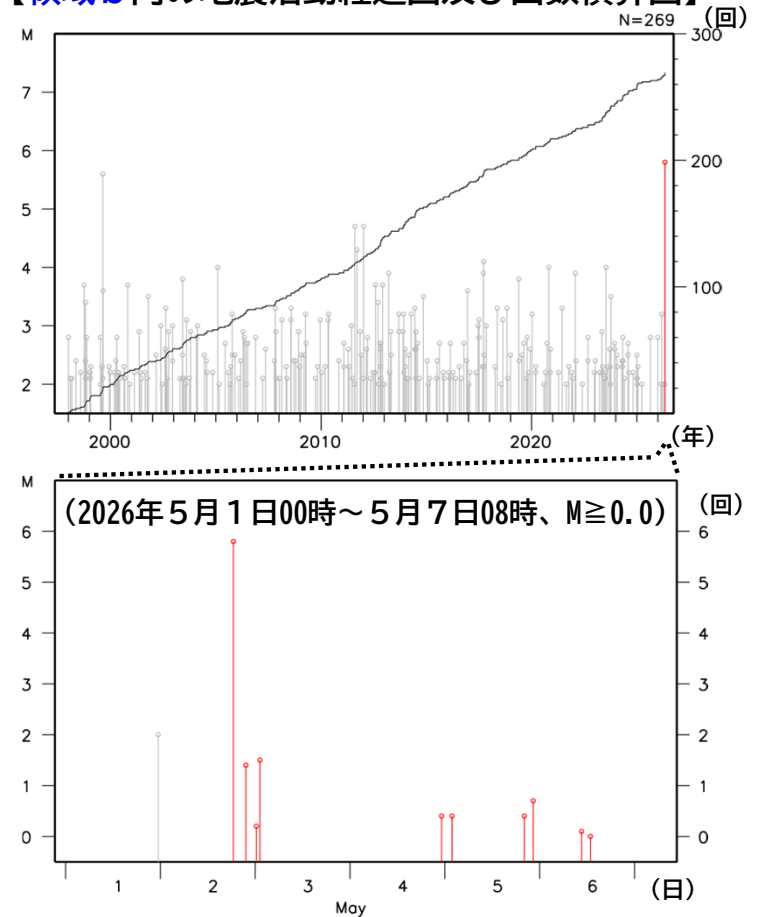
2026年5月2日18時以降の地震を赤色で表示



【領域a内の断面図 (A-B投影)】



【領域b内の地震活動経過図及び回数積算図】



※本資料で表示している震源は速報値を含みます。

※速報値の震源には、発破等の地震以外のものや、誤差の大きなものが表示されることがあります。

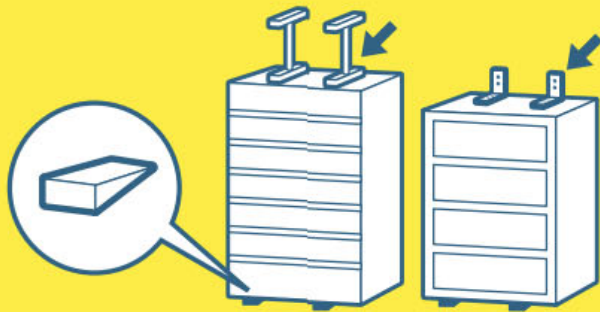
※地震活動経過図とは、特定の期間と領域における地震の発生時間 (横軸) と地震の規模 (マグニチュード; 縦軸) を時系列で表し、地震活動の盛衰を把握するための図です。

※図中の橙色破線は、Baba et al. (2002)、Hirose et al. (2008) 及び Nakajima and Hasegawa (2007) によるフィリピン海プレート上面のおおよその深さを示します。

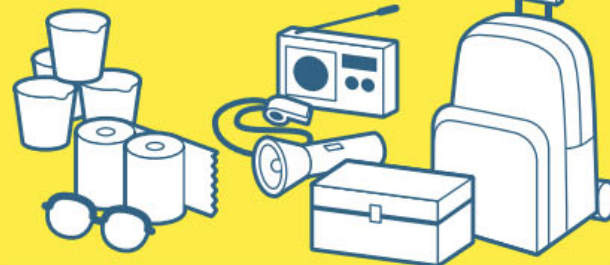
日頃からの地震への備え

日頃からの地震への備えを心がけてください。

□ 家具の固定



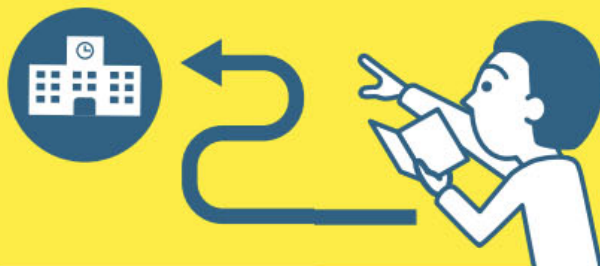
□ 非常用 持ち出し袋の準備



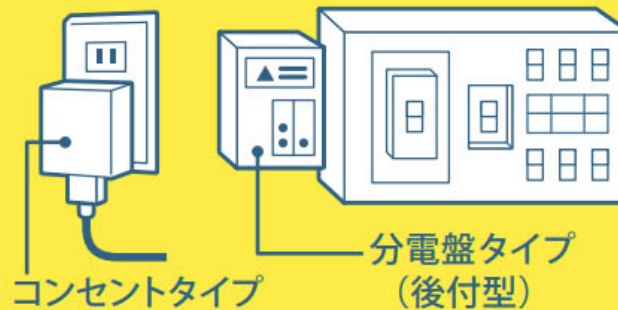
□ 水や食料の備蓄



□ 避難場所や 避難経路の確認



□ 感震ブレーカーの設置



□ 建物の耐震化



自らの命、大切な人の命を守るために、今から準備しておきましょう